

ほけんたより

令和4年9月 南花台中学校 保健室

2学期が始まりました。みなさん、夏休みはどうでしたか？今年は、コロナ感染症に関する緊急事態宣言など行動制限のない夏休みでしたので、久しぶりに家族で旅行に行ったり、友達と遊びに行けたりした人も多いのではないのでしょうか。

しかし、全国的には、コロナ感染症はまだまだ落ち着いている、とは言い難い現状です。2学期は、体育大会やDFなどみんなが楽しみにしている学校行事もたくさんあります。これまでと同様に、感染対策をしっかりと行って、みんなで協力しながら過ごしていきたいと思います。

■9月1日は防災の日

防災とセットで取り組む 減災

9月1日は「防災の日」。身の回りで起こりうる災害を可能な限り未然に防ぐため、さまざまな形で啓発が行われます。一方、災害による被害をある程度、あらかじめ想定した上で低減させていこうとする考え方として「減災」があります。

とくに地震や竜巻、洪水などの自然災害は、いつ・どこで起こるのか、ある程度の予測はできてもはっきりとはわからず、予防は難しいもの。そこで、こうした特性を踏まえてさまざまな研究や調査、分析などをもとに対策を立て、被害を最小限にとどめることを目的とした取り組みが必要になるのです。

減災は1995年の阪神・淡路大震災の後、被災者の体験から生まれた概念であるといわれています。その後も、2011年の東日本大震災など、私たちは数々の災害を経験してきました。『起こさない』ための努力、そして、起きてしまっても『なるべく被害を少なくする』ための努力…災害対策として、この2つをセットで考え、取り組んでいくことが大切なのです。



■9月9日は「救急の日」

緊急！でも正確に！119 救急車の呼び方

- 1 119番にかけ、「火事ですか、救急ですか」と聞かれるので「救急」と答える
- 2 どこで、誰が、どんな状態なのかをはっきりと簡潔に伝える
- 3 自分の名前、所在地（近くで目標になりそうな建物なども）、かけている電話の番号を正確に伝える
- 4 救急車が着くまでにやるべきことなどの指示を受ける
- 5 救急車が着いたら、救急隊員に状況（どんな容体が、それまでの手当て、持病があれば病名など）をくわしく伝える



携帯電話・スマホから通報したときは…

- ・転送される場合があるので、通話がとぎれても切らずに待つ
- ・救急車の目的地がわからなくなることがあるので、現場を離れない
- ・途中で切れないように、できるだけ立ち止まって話す
- ・通話終了後も、折り返しの着信に備えて電源は切らない



■朝の健康観察など引き続きよろしくお祈いします。

本校では、夏休み中にも感染の報告が数件ありました。

2学期は、体育大会などの行事も予定していますので、毎朝の健康観察は引き続きおこなっていただき、感染が広がらないようにご協力ください。

- 1、朝の健康観察はしっかりと行いましょう。
- 2、マスクは口と鼻をきっちりとおおいましょう。
- 3、手洗いは丁寧にいきましょう。
- 4、部屋の換気はこまめにしましょう。
- 5、体調の悪い時は無理せずに休みましょう。

